

広島市西部障害者デイサービスセンター指定管理者の業務実施状況(平成29年度)の概要・評価

1 施設名及び指定管理者等

(1) 施設名及び所在地	広島市西部障害者デイサービスセンター (広島市西区商工センター八丁目3番12号)
(2) 指定管理者等 (非公募により選定)	(1) 名称及び所在地 社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会 (広島市西区打越町17番27号) (2) 指定期間 平成26年4月1日～平成30年3月31日 (3) 指定管理料の限度額(4年間分) 2億2,173万8千円

2 実地調査の実施状況

区 分	内 容
実施年月日	平成30年2月28日(水)
実施内容	業務実施状況の確認、職員へのヒアリングを行った。

3 業務の実施状況

平成29年度の状況		市の評価
(1) 管理業務の実施状況		
ア 市民の平等利用の確保策の実施状況 広島市障害者デイサービスセンター条例等関係法令を遵守し、理由もなく市民の施設利用を拒んだり、不当な取扱いが生じないように、研修等により職員へ周知徹底し、市民の誰もが平等に利用できるように対応している。		○
イ 事業の実施状況 次の事業を実施している。 (ア) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第7項に規定する生活介護事業 (イ) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第25項に規定する地域活動支援センターとして創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与する事業 (ウ) 心身障害者の活動のための場の提供 (エ) その他市長が必要と認める事業		○
ウ 維持管理業務等の実施状況 次の業務を実施している。 (ア) 西部障害者デイサービスセンターの専用許可に関する事。 (イ) 西部障害者デイサービスセンターへの入場の制限に関する事。 (ウ) 西部障害者デイサービスセンターの特別設備の設置の許可に関する事。 (エ) 西部障害者デイサービスセンターの施設等の維持管理に関する事。 (オ) その他市長が定める業務		○

平成29年度の状況				市の評価
(2) 指定管理料等の収支状況				○
ア 平成29年度の状況				
区分	計画 (ア)	実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	
収入 (a)	1億6,672万5千円	1億6,394万1千円	△278万4千円	
指定管理料	5,618万8千円	5,618万8千円	0千円	
利用料金	1億724万1千円	1億67万9千円	△656万2千円	
その他	329万6千円 雑収入等 (8千円) 繰入金 (328万8千円)	707万4千円 雑収入等 (1万1千円) 繰入金 (706万3千円)	377万8千円 雑収入等 (3千円) 繰入金 (377万5千円)	
支出 (b)	1億6,672万5千円	1億6,394万1千円	△278万4千円	
差引 (a) - (b)	0千円	0千円	0千円	
イ 特記事項 指定管理料と利用料金の合計のみでは賄えない支出については、自己資金（繰入金）により対応しており、運営に支障は生じていない。				
(3) その他				
ア 利用者ニーズの把握及びそれを踏まえた管理運営の実施状況（指定管理者によるアンケートの実施等） 連絡ノート等で利用者、保護者等と連絡を取り合い、利用者、保護者のニーズを把握し、利用者ニーズを踏まえた管理運営に努めている。				○
イ 個人情報保護への対応状況 個人情報保護規程を作成し、職員への周知徹底することにより適切に対応している。				○
ウ 情報公開の実施状況 情報公開規程を作成し、職員へ周知徹底することにより適切に対応している。				○
エ 緊急事態、不法行為等への対応状況（防災、防犯などの安全対策を含む。） 緊急対応マニュアル、緊急事故対応マニュアル（医務）を作成し、職員へ周知徹底することにより適切に対応している。				○
オ 苦情・要望への対応状況 苦情・要望対応マニュアルを作成し、職員への周知徹底することにより適切に対応している。				○
カ 配置人員及び職員研修の実施状況等 (ア) 配置人員（4月1日現在） 管理者1人、サービス管理責任者1人、事務員3人、生活支援員21人、看護師1人、入浴介助員2人、嘱託医1人、嘱託理学療法士1人 合計31人 (イ) 職員研修の実施状況 広島県相談支援従事者初任者研修（7月）、障害者虐待防止・権利擁護研修（12月）などの研修に参加しているほか、機能訓練研修（6月）、救命救急講習会（2月）などを実施している。 (ウ) 労働基準法等の遵守状況 雇用契約、賃金計算、労働時間管理について適正に実施しており、また、最低賃金額を遵守している。				○
キ 自己評価の実施状況 厚生労働省の「平成13年度版障害者・児施設のサービス共通評価基準」の共通評価設問53問のうち該当する設問について、四半期ごとに自己評価を行っている。				○
業務の実施状況の評価				A

4 施設の利用状況

平成29年度の状況		市の評価	特記事項
利用者数等		—	
区分	利用者数		
作業室	5,886人		
重介護サービス室	1,385人		
合計	7,271人		
※ 前年度実績 作業室 6,086人 (増減率△3.3%) 重介護サービス室 1,494人 (増減率△7.3%) 合計 7,580人 (増減率△4.1%)			

5 利用者の満足度

アンケート調査の実施結果等	市の評価	特記事項
<p>市が実施したアンケート調査結果（標本数80件）では、サービス内容などの満足度について、満足が73.8%、不満が5.5%であった。</p> <p>なお、当該施設の利用者は知的障害者が多く、利用者からだけでは実態を把握しにくいいため、利用者とその家族にアンケート調査を実施した。</p>	A	

6 評価

区分	市の評価	特記事項
評価（5段階評価）	5	業務は適切に実施されており、サービス内容等に対する利用者の満足度は高くなっている。 今後も引き続き利用者サービスの向上に努め、適切な管理を行うよう指導した。
業務の実施状況	A	
施設の利用状況	—	
利用者の満足度	A	